



一宮地域ふれあいサロン予定

10月16日(木)	10:00	あひる倶楽部サロン	ふれあい館るぽ	淡路市生活環境課 ゴミのお話
10月18日(土)	10:00	撫サロン	撫集会所	栄養士さんのお話
10月20日(月)	10:00	桜みちサロン	西集会所	保育園交流会・炊き込みご飯
10月21日(火)	10:00	多賀サロン	多賀集会所	淡路市保健師のお話
10月24日(金)	10:00	入野サロン	入野集会所	ポッチャで盛り上がりよう
10月27日(月)	10:00	山辺サロン	山辺集会所	みんなで作って食べよう
10月28日(火)	10:00	浜ちどりサロン	尾崎会館	人権映画鑑賞
11月6日(木)	10:00	明神サロン	明神集会所	ポッチャで盛り上がりよう
11月10日(月)	13:00	楽笑カフェ	田辺集会所	遠足
11月10日(月)	10:00	老の内サロン	老の内会館	遠足

社協の移動販売

『いづかしの杜』だより

【訪問日】
毎週木曜日（原則祝日もあります）

【販売場所と時間】

9:50 尾崎会館隣駐車場
10:30 草香会館
11:00 高山研修所
11:30 入野あみだ堂
11:45 旧遠田保育所
13:30 柳沢西の上集会所
14:15 井手集会所（第2・4週は 14:00）
14:30 かおりの丘（第2・4週は 14:15）

ご注文や商品に関するお問い合わせは

地域生活多機能拠点「いづかしの杜」
淡路市仁井1478 Tel 0799-80-2678



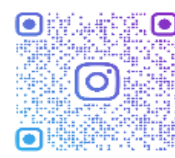
認知症を支える家族のつどい（いちのみや）

☆日時 10月14日（火）10:00～
☆場所：ゆうゆうライフ（北山）
☆かおりの丘在宅介護支援センター
86-0668（担当 田中）
☆ゆうゆうライフケアプランセンター
85-2040（担当 清水）

男性介護者交流会

☆日時：10月16日（木）10:00～
☆場所：café & restaurant izana
（伊弉諾神宮前）
☆問い合わせ先：ゆうゆうライフケアプランセンター 85-2040（担当 清水）

淡路市社協 SNS更新中！



ありがとうございます

この広報誌は、皆さんからお寄せいただいた「赤い羽根共同募金」の配分金の一部を活用して発行しています。

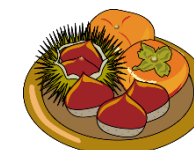
この広報誌が不要になった場合は、資源ゴミの「その他の紙類」としてリサイクルにご協力お願いします。



すまいる 第191号 いちのみや

編集・発行：淡路市社会福祉協議会
地域支えあいセンターいちのみや
淡路市北山712
電話：0799-85-2040
FAX：0799-85-2240

2025年
10月発行



第17回 いちのみやの住民福祉まつり

地域住民の皆さんが、ゆるやかにつながり合い、身近な場所で自分のできることを持ち寄るなど、主体的な活動を行うきっかけづくりや、交流の場として福祉まつりを開催します。

出店やものづくり体験、ステージなど地域のボランティアが中心となって準備を進めており、盛りだくさんの内容となっています。

多くの皆さんのご来場をお待ちしております！！



【日 時】11月8日（土）10時～15時

【場 所】ふるさとセンター周辺
楽器演奏
一宮中学校吹奏楽部



たこ焼き



竹づくり体験
こうさく村



シニアカー
プチ試乗会！！



焼き芋とぜんざい

赤い羽根共同募金コーナー

大判焼き



献血車



※表記している催し等は一部で、時間・内容が変更となる場合があります。

赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いいたします



「助け合い 広がる つながる 赤い羽根」をスローガンに、今年も共同募金運動が10月1日から始まりました。淡路市では、町内会を通じてお願いさせていただく戸別募金のほか、法人募金、学校募金、グッズ募金、バッジ募金、街頭募金など様々な募金運動を展開します。

本年度みなさまから寄せられた募金は、兵庫県共同募金会に送り、翌年度に約90%の金額が淡路市の地域福祉活動のために還元されます。また、残りの10%は兵庫県内の社会福祉施設の整備や、大規模災害に備えるための積立などに活用されます。みなさまの温かいご協力をよろしくお願いいたします。

淡路市共同募金委員会

まちを歩けば～認知サポ研修～

9月3日（水）尾崎ふれあい交流広場で『認知症サポーター養成講座』が開催されました。

この講座では尾崎で活動されている方々30人が参加し、「認知症を正しく知り、地域で見守り合いの出来る安心して暮らせるまちづくり」をめざすものです。

参加された方は、「自分たちもいつか認知症になるかもしれない、安心して暮らせる地域であってほしい」といった切実な声が聞かれました。

認知症サポーターは、特別なことをするわけではありません。温かく見守り、困っている人がいれば手を差し伸べる、本人や家族の「応援者」です。

より暮らしやすい地域となるよう、認知症サポーター講座を受けてみませんか？

お電話お待ちしております。

連絡先：淡路市社協

いちのみや（うちこし）

TEL：0799-85-2040



『いちのみや家事の素』に参加しませんか

5年後10年後も、長く自宅暮らしのために、家事をより便利に簡単に出来る工夫などを話し合っています。

●内 容：22回（膳）目 棒パン作り

●日 時：10月23日（木）10:00～11:30

●場 所：山田ごきげん荘

●申 込：85-2040（担当 打越、高崎）



何でもチャレンジ 10月の予定

	日 時	場 所
簡単スマホ倶楽部	10月22日（水） 10：00～	一宮公民館
編み物倶楽部	10月27日（月） 13：30～	社協いちのみや
麻雀ファイト倶楽部	10月28日（火） 13：30～	社協いちのみや
男のまな板倶楽部	10月16日（木） 10：00～	一宮公民館

つどい場 あじさい

毎月第4金曜日、尾崎ふれあい交流広場にて『つどい場 あじさい』が開かれています。8月の集まりでは、普段は参加者として来られている方に講師をお願いして、戦争体験・戦争にまつわる新聞記事や取材したことをお話ししていただきました。皆さん真剣に聞き入っておられました。

あじさいの参加者には戦後生まれの方も増えており、実際に戦争を体験した方も減ってきています。戦争を語り、平和について話し合う場も減ってきた昨今、時にはゆっくり語り合うのもいいものだと感じました。

『つどい場 あじさい』は誰もがゆっくり集うことが出来る場所です。

皆さんの参加をお待ちしています。

★次回日時：10月24日（金） 11：00～

★場所：尾崎ふれあい交流広場（旧尾崎保育園）

★参加費：お茶代 100円

（別途 昼食頼まれる方は
昼食代が必要）



あいあい通信

8月21日（木）残暑厳しい中、あいあいサロンを開催しました。屋台ではふりふりポテトやかき氷が並び、ゲームコーナーでは、千本引きや輪投げなどに挑戦していただき、多に盛り上がりました。お楽しみステージでは朱鷺（とき）の会の皆さんが『炭坑節』や『ふるさと』など三味線に合わせて披露してくださり、歌や踊りで賑わいました。

今回のあいあいサロンにも、近隣にお住まいの方をはじめ、一宮認定こども園の園児や保護者の皆さんなど、多くの方々に参加いただきました。

また、グループホームしおさいの皆さんや多数のボランティアの方々にもご協力をいただき、ありがとうございました。

あいあいの利用者も地域の皆さんと一緒に交流し、お互い知り合うことが出来ました。

これからも、みんなでアイデアを出し合いながら地域みなさんと一緒に、さまざまな催しを続けていきたいと考えています。

令和7年度

善意銀行・社協会費

令和7年6月1日よりご協力いただきました一宮地域の善意銀行、社協会費の中間報告をさせていただきます。

引き続きご理解、ご協力くださいますようお願いいたします。

善意銀行

625,839円

社協会費

1,024,700円

（9月末現在）



淡路市共同募金委員会からのお知らせ

ぐるぐるコイン募金箱 登場！



9月から、淡路ハイウェイオアシス様にご協力をいただき、北側入口に入ってすぐのところに「ぐるぐるコイン募金箱」を設置しています。思わずコインを入れたくなる、ぐるぐると回る募金箱です。子どもはもちろん大人も楽しく募金することができます。現在、日本全国の博物館などさまざまなところで120台が使用されているようです。新たな募金方法をぜひ体感してください。



パッチ募金！

津名フォトクラブに協力いただき、淡路花さじきのひまわり畑を背景にした R7 赤い羽根あわ神オリジナルバッジを作成しました。600円以上のグッズ募金で、オリジナルバッジ1個を進呈します。各地域支援あいセンターにお問い合わせください。バッジ募金にもご協力よろしくお願いします。



地域の支えあいについて考える

9月の社協いちのみやの運営委員会では、地域の集まりの場で、気がかりなこと、あったらいいなと思うことについて、住民の方々の声をもとに話し合いました。

◆気がかりなこと・困っていること

・交通手段がなく、買い物や病院へ行くのが大変

・ゴミ出しがしにくい

・草刈りなど一人で出来ず、どこに相談したらよいか

・次世代へのバトンタッチが上手く出来ていない

◆あったらいいなと思うこと

・気軽に立ち寄って話ができる場所

・ゴミ出しや買い物を手伝ってくれる人

・困ったときに「ちょっと助けて」と言える関係性

住民の皆さんの声から見てきたのは、「移動や買い物の不便さ」「人とのつながりの減少」「安心して相談できる場の少なさ」「次世代の担い手不足」などです。ありがたい地域に近づくためにはどうしたらよいか。一人ひとりが「できること」を持ち寄ることが、地域の大きな力につながります。話し合いを重ね、支えあいながら安心して暮らせる地域をつくっていくことの大切さを改めて確認しました。



しおさい通信

10月に入り、猛暑も落ち着き、ようやく穏やかな気候になってきました。9月も残暑に負けず、皆さん元気に活動されました。

しづかホールで行われた淡路市の敬老会にはご利用者3名が参加しました。開会式では君が代が斉唱され、「こんな歌ったのは何年ぶりだろう」と懐かしむ声も聞かれました。

また、しおさい内でも敬老会を開催しました。最高齢のご利用者は101歳。ご自宅に家族が集まり、百寿を祝われたとのこと。仲間とともに元気に迎えられることに感動し、皆の目標となる存在となっています。しおさいの利用者の平均年齢は90歳を超えています。皆さん年齢を感じさせず、まだまだお元気です。先月の郡家の蛭子神社奉納相撲大会では、98歳のご利用者がちびっこ力士に声援と拍手を送り、周囲を驚かせるほどの盛り上がりを見せました。

この夏も元気で無事に過ごせたことを喜び合い、これからも季節の移ろいを肌で感じながら、皆さんとともに日々を大切に過ごしていきたいと思います。